

平成26年4月15日

株式会社 山陰合同銀行

不正送金対策ソリューション「PhishWall（フィッシュウォール）プレミアム」 の無償提供開始について

山陰合同銀行（頭取 久保田 一朗）では、インターネットバンキングやホームページを利用されるお客さまをフィッシングや不正送金の被害から守る対策を強化するため、MITB（マン・イン・ザブラウザ）攻撃型ウイルス※対策を搭載した不正送金対策ソリューション「PhishWall（フィッシュウォール）プレミアム」（提供：株式会社セキュアブレイン）を導入し、本日よりお客さまへの無償提供を開始することをお知らせします。

昨今、国内の金融機関においてインターネットバンキングを狙った犯罪が増加しております。犯罪の手口の多くは、パソコンをウイルスに感染させ、インターネットバンキングの利用者がサイトにログオンした後に偽のポップアップ画面を表示させてパスワード等の重要な情報を詐取するといったものです。

当行では従来より、偽サイト誘導対策として「PhishWall（フィッシュウォール）」を導入していましたが、悪質・巧妙化する犯罪手口に対応するため、今回、対策機能を強化しました。

今回導入する「PhishWall（フィッシュウォール）プレミアム」は、当行のWebサイトをブラウザでアクセスするタイミングで、お客さまのパソコンがMITB攻撃型ウイルスに感染していないかをチェックし、感染の兆候を発見した場合は警告メッセージを表示して不正な画面への入力を防ぎます。

インターネットバンキングのセキュリティ強化のために、ぜひインストールください。

山陰合同銀行では、今後もインターネットバンキングのセキュリティ強化ならびにサービス向上に取り組んでまいります。

※MITB攻撃型ウイルスとは・・・ウイルスがブラウザとHTTP/HTTPS通信の中間に入り込み、HTMLコンテンツを改ざんし、インターネットバンキングなどを不正に操作する攻撃

記

1. 「PhishWall（フィッシュウォール）プレミアム」の主な機能

(1) 偽サイト誘導対策機能

当行のホームページにアクセスすると、ブラウザのツールバーなどに緑色のシグナルを表示して本物のWebサイトであることが確認でき、当行のホームページを装った偽のサイトと区別ができます。

(2) MITB攻撃対策

お客さまのパソコンがMITB攻撃型ウイルスに感染していないかをチェックし、感染の兆候を発見した場合は、警告メッセージを表示し不正な画面への入力を防ぎます。

2. 導入日

平成26年4月15日(火)

3. ご利用方法

当行ホームページにある「PhishWallプレミアムのインストールはこちら」から、株式会社セキュアブレインのウェブサイトに入り無料でインストールできます。

以上

[PhishWallプレミアムがMITB攻撃型ウイルスを検知した場合に表示される画面イメージ]

